

平成28年度(2016年度)

管理事業名	農業振興事業				総合計画の 体系	第7章 第1節	活力あふれにぎわいあるまちづくり 地域の特性を生かした産業の振興			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	6	農業費	(項)	1	農業費	(目)	2	農業総務費
部局名	都市魅力部	予算執行所属		地域経済振興室						
予算大事業名 一般事務事業 大阪府北部農業共済組合負担金事業		上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)農業費 (項)農業費 (目)農業振興費 市民農園関係事業 花とみどりふれあい農園推進事業 農作業体験事業 地産地消の推進事業								
事業の目的と概要										
・農地の有効活用のために市民農園を開設する農家に対して、補助金を交付するとともに農園利用者への栽培講習会を開催します。										
・市民が花とみどりにふれあえる場を提供するために、農家に草花の栽培を奨励し、栽培事業を行う農家に種子を配布し開花状況に応じて助成金を交付します。										
・市民が水稲、さつまいもなどの農作物の作付から収穫までの農作業を体験する事業を開催します。										
・産業フェア、農作物即売会、特産品の「吹田くわい」の栽培奨励や販売などを通じて、吹田産農産物を吹田で消費する地産地消の推進を図ります。										

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
景観作物開花面積	m ²	51,909	50,373	49,064	景観作物開花面積
農作業体験参加者数	人	133	109	108	農作業体験「ふれ愛農園」の参加者数
成果の説明	景観形成については、農家の高齢化や農地の減少が進んでいますが、継続的に取り組んでいる農家も多く、そこで催される観賞会も人気があります。また、農作業体験参加者数については、農作業を行う場所の制約もあり、参加者人数を調整しているため横ばいですが、根強い人気があります。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	1,026	1,139	1,093	△46
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	354	300	1,773	1,473
経常収入 小計(a)	1,380	1,439	2,866	1,427
給与関係費	24,987	25,107	24,592	△514
物件費	1,644	1,607	1,530	△78
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	3,620	4,307	3,480	△827
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	1,421	1,458	1,483	25
退職手当引当金繰入額	1,057	1,123	1,198	75
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	32,729	33,602	32,283	△1,319
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△31,349	△32,163	△29,417	2,746
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	1,026	-	-	-
特別収入 小計(d)	1,026	-	-	-
特別支出	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	1,026	-	-	-
特別支出 小計(e)	1,026	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△31,349	△32,163	△29,417	2,746
一般財源充当額	31,938	32,941	29,770	△3,171
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	589	778	353	△425

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
経常収入・その他	過年度分農業体験農園設置事業補助金返還金 1,473千円
給与関係費	職員人件費、非常勤職員報酬、臨時雇用員賃金
負担金・補助金・交付金等	市民農園整備運営事業補助金 1,400千円 大阪府北部農業共済組合負担金 684千円 花とみどりふれあい農園推進事業助成金 631千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	2,406	1,439	2,866	1,427
行政サービス活動支出	34,344	34,380	32,636	△1,744
行政サービス活動収支差額	△31,938	△32,941	△29,770	3,171
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△31,938	△32,941	△29,770	3,171
一般財源充当額	31,938	32,941	29,770	△3,171
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の 主な内容	(行政サービス活動収入) 過年度分農業体験農園設置事業補助金返還金 1,473千円
--------------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民一人当たりのコスト	平成26年度	362,899 人	90 円	市民一人当たり、87円のコストがかかっています。(平成29年3月31日現在の吹田市の人口で算出しています)
	平成27年度	367,510 人	91 円	
	平成28年度	369,522 人	87 円	
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	1,458	1,483	25
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	1,458	1,483	25
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	固定負債	17,152	16,773	△378
有形固定資産	258,726	258,726	-	地方債	-	-	-
土地	258,726	258,726	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	17,152	16,773	△378
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	18,610	18,256	△353
固定資産	-	-	-	純資産	240,117	240,470	353
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	258,726	258,726	-	純資産の部合計	240,117	240,470	353
				負債及び純資産の部合計	258,726	258,726	-

Ⅲ 財務構造分析

▽人にかかるコストの内訳

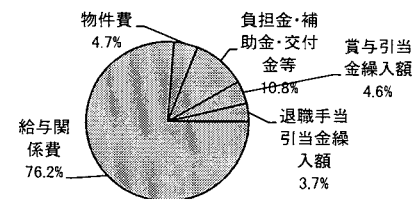
	常勤・再任用 月平均	非常勤 月平均	臨時雇用員 年間従事延日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
事業従事人数	2.4 人	1 人	120 日	0 人	
給与関係費等	22,189 千円	4,215 千円	870 千円	0 千円	27,274
内、時間外勤務手当	2,377 千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

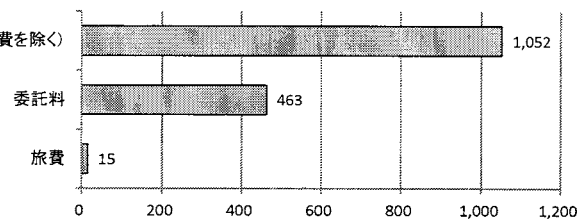
勘定科目	増減理由
土地	農作業体験用農地 吹田市千里山東4丁目 1,289.48㎡

▽経常費用の構成割合

物件費の内訳(単位:千円)



需用費(修繕費を除く)



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		93.0	95.8	91.2	△4.6

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常費用の主なもの、給与関係費24,592千円(76.2%)、負担金・補助金・交付金等3,480千円(10.8%)、物件費1,530千円(4.7%)です。負担金・補助金・交付金等については、市民農園関係事業に係る補助金、花とみどりふれあい農園推進事業助成金、大阪府北部農業共済負担金などが主な内訳です。物件費については、農作業体験事業に係る委託料や地産地消の推進事業に必要の費用などで構成されています。事業の財源は大半が一般財源であり、特定財源は、農作業体験事業で参加者から徴収する参加費と、農業普及指導員(非常勤職員)及び臨時雇用員雇用保険料本人負担分です。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

本市は全域市街化区域のため、都市部に農地が点在しており、住宅地と隣接していることから、農薬散布、農業用水の確保などが困難で農業経営には厳しい環境となっています。しかし、食育にかかる農作業体験事業、安心、安全な農産物を身近で求める市民ニーズに合致した地産地消の推進事業、また農地保全にかかる市民農園関係事業や花とみどりふれあい農園事業など、都市部の農地の多面的機能を活用する農業振興事業は、必要な事業と考えますので、今後も継続して事業を実施してまいります。